京 上京探訪

～語り部と歩く1200年～

出町

「ひと」「もの」「街道」が交差する 京の北のターミナル、出町！

～出町商店街とその界隈をぶらり歩き～

若狭街道(さば街道)、鞍馬街道、山中越の三つの街道が集う交通の要衝であり、都の内と外の境界の町である、出町。洛北、若狭、近江の産物が集まり、また都の文物が出町を通って各地に運ばれました。人や物資の交流で栄えた、昭和の匂い満載のにぎやかな商店街を歩いてみましょう。

① 出町橋・鯖(さば)街道口

江戸時代以前、若狭で獲れたサバは、若狭街道を一晩で駆け抜けて都に運ばれました。それゆえ若狭街道には「鯖街道」の別名があります。当時の鴨川には橋が少なく、出町橋が都の北の入口でした。

② 妙音弁財天

出町の守り神。拝殿の周りにはユニークな蛇の絵馬がたくさん掛けられています。御本尊は、鎌倉時代に西園寺家から皇室に嫁いだ西園寺寧子が持参した弁財天画像で、この地に邸宅があった伏見宮家に伝えられてきました。伏見宮家は琵琶の技を伝える家で、この画像は音楽の神様として祀られていました。

③ 幸神社（さいのかみのやしろ）

都に悪霊や疫病が入らないように、北の出入口にまつられた道の神様(道祖神)です。元来は、道をふさぐ神様の意味で「塞の神(さいのかみ)」でしたが、後に縁結びの神様として有名になり「幸神」の字が当てられました。境内の東側に縁結びのご神石が、本殿の東側軒下に都の鬼門封じの木彫りの猿が祀られています。

④ 大正マンホール

表面に大正5年の年号が刻まれたマンホールの蓋で、京都で一番古いマンホールと思われます。隠れた近代化遺産です。

⑤ 大原口道標

この付近は大原口と呼ばれ、京の七口の一つに数えられました。幕末の慶応4年に立てられた道標で、22の都の名所が案内されています。

⑥ 大久保利通邸跡

人の出入が激しい街道の町であり、薩摩藩邸も近いことから、出町には幕末の志士が多く潜伏していました。この屋敷で王政復古クーデターの相談が行われました。

⑦ 北村美術館

昭和の実業家で茶人でもあった北村謹次郎が収集した茶道美術を展示する美術館(春・秋に開館)です。昭和前期、鴨川畔のこの辺りには名士の屋敷が並びました。

⑧ 加茂大橋

昭和6年に今出川通の東西貫通に伴って建設されました。建築家・武田五一の設計で、欄干に石灯籠が並ぶ姿が斬新です。従来は「加茂大橋」と書きましたが、最近は「賀茂大橋」の表記が使われます。

⑨ 出町三角州（鴨川デルタ）

賀茂川と高野川の合流点は「三角州」「デルタ」などと呼ばれています。ロケ地によく使われており、近年でも映画(鴨川ホルモー・バッチギ)、アニメ(けいおん！・四畳半神話大系)、ドラマ(科捜研の女・おみやさん)などに登場しています。

出町と出町柳

地元の人は鴨川の西を「出町」、東を「出町柳」と呼び分けます。「出町」は寺町今出川一帯を指す近世以来の地名です。一方「出町柳」は、大正14年の叡山電鉄開通時に、鴨川東岸の地名「柳の辻」と対岸の地名「出町」を合わせて作られた駅の名称です。

出町の行事

御霊祭　5月18日
3基の神輿が練り歩きます

七夕夜店　7月上旬
たくさんの屋台が並びます

大根炊き　2月上旬
商店街の冬の風物詩

レトロなお店

【呉服屋さん】 アーケードの中にある、時代劇のような店構えの呉服屋さん。買い求めやすい、すてきな和装小物が並んでいます。
Ⓖ 井上呉服店

【元銀行のお肉屋さん】 明治時代に建てられた銀行の建物を使った、創業80年のお肉屋さん。自家製の焼豚や、あげたてコロッケが自慢です。
Ⓝ 岡田商会

【お線香屋さん】 小さなお店に100種類以上のお線香が揃っています。店の中の大きな“ろうそく”は、大正時代の創業以来の目印です。
Ⓙ 高橋盛香堂（お煎餅もあります）

【くだもの店】 山のように積み上げられた色鮮やかな果物が目を引きます。昭和の華やかで、ワクワクする商店街の姿にこだわっています。
Ⓒ 井上果物店

出町で手に入る、京の味

【和菓子】 昔の街道には、名物のお饅頭や団子を食べさせる街道の茶屋がつきものでした。
Ⓕ 阿闍梨餅　Ⓚ おた福屋　Ⓜ ふたば（豆餅）

【鯖寿司（さばずし）】 鯖寿司は、お祭りなどのお祝い事の料理です。さば街道の終着点である出町の名物のひとつです。
Ⓘ 満寿形屋（うどん・寿司）　Ⓞ 八瀬大岩（テイクアウト）

【京つけもの】 かつて出町には、洛北で作られた京野菜が集まりました。それぞれのお店が、特色ある自家製のお漬物を商っています。
Ⓐ 野呂本店　Ⓗ 出町なかにし　Ⓛ 田辺宗

【京とうふ】 毎朝、出町の地下水をくみ上げて作る、正真正銘の京とうふです。掛け流しの水槽からすくい出してくれます。
Ⓓ いづもや（あげたてコロッケも人気）

【かつおぶし】 世界で一番堅い食品といわれる鰹節。最近は、削る前の鰹節を見ることが少なくなりました。
Ⓔ ふじや鰹節店（乾物店）

【猪の肉】 猪の肉は「牡丹」と呼ばれ、かつては日本人の貴重な食材でした。最近のジビエ料理ブームで、注目されています。
Ⓑ 改進亭総本店（食肉店 自家製の焼豚もおいしい）

京都御所

【注意事項】このマップは、まち歩きの資料として作成されました。まち歩きには、歩きやすい服装と靴を着用してください。車などによく注意し、各自で責任をもって行動してください。また、住宅地では住民のプライバシーに十分配慮して歩きましょう。

【主催】京都市上京区役所　【共催】まいまい京都　http://www.maimai-kyoto.jp/　【監修】でまち倶楽部　【発行】京都市上京区役所区民部総務課　京都市印刷物 第234867号　【お問い合わせ】京都市上京区役所区民部総務課　電話:075-441-5029